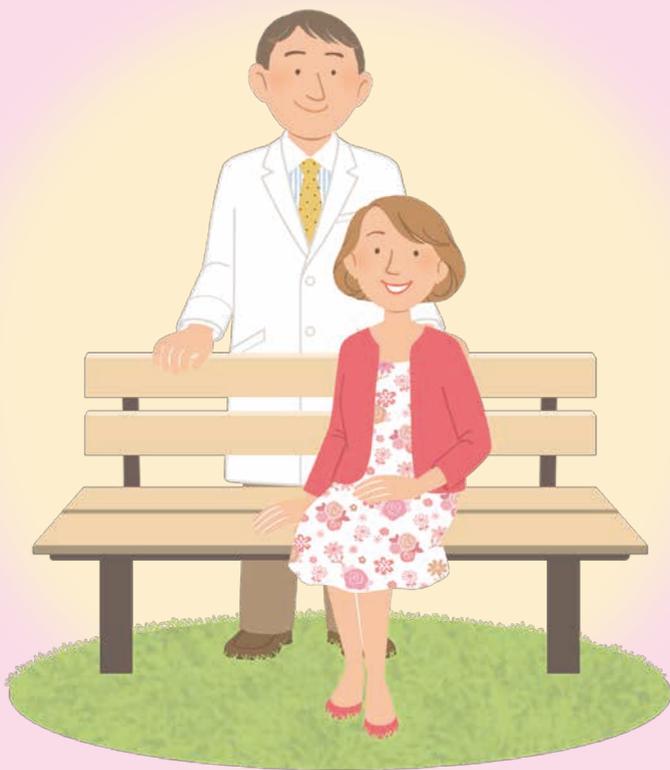


# レトロゾール錠「DSEP」 を服用される方へ

監修

昭和大学医学部乳腺外科 教授  
昭和大学病院 プレストセンター長  
中村 清吾 先生



第一三共エスファ株式会社

## 目次

はじめに .....	3
乳がんとホルモン療法 .....	4
ホルモン療法剤の種類と作用 .....	5
レトロゾール錠「DSEP」の 特徴 .....	6
服用方法 .....	7
服用期間 .....	8
服用時の注意点 .....	10
保管するときの注意点 .....	11
副作用と対策 .....	12
定期検診・自己検診について .....	16
小児の誤飲防止への取り組み（Cガード） .....	18
治療日記 .....	19

## はじめに

日本人女性は11人に1人が一生のうちに乳がんになる<sup>※</sup>といわれており、誰もがなる可能性があります。

乳がんの中には、女性ホルモンのエストロゲンの影響を受けて、がん細胞が増える性質を持ったものがあります。「ホルモン感受性乳がん」と呼ばれ、乳がんの約7割がこのタイプだといわれています。

乳がんは、乳房以外の場所に広がりやすい性質があることが分かっています。手術の後でも体に残ってるかもしれない目に見えないがん細胞が増えるのを抑え、広がりを予防するのがホルモン療法です。

ホルモン療法は長い時間をかけて行われます。2年から5年、患者さんによっては10年間続くこともあります。

長い期間の治療では、副作用といわれるさまざまな症状があらわれることもあります。この症状の種類や対処法を、ご自分でよく理解し、受ける治療について納得することで、少しでも心配が軽減され、安心して治療を受けられるようになればと考えています。

ホルモン療法を受けるうえで不安なことや分からないこと、副作用があらわれた場合には、遠慮なく主治医や薬剤師、看護師などの医療スタッフに相談してください。



※がん情報サービス 最新がん統計より

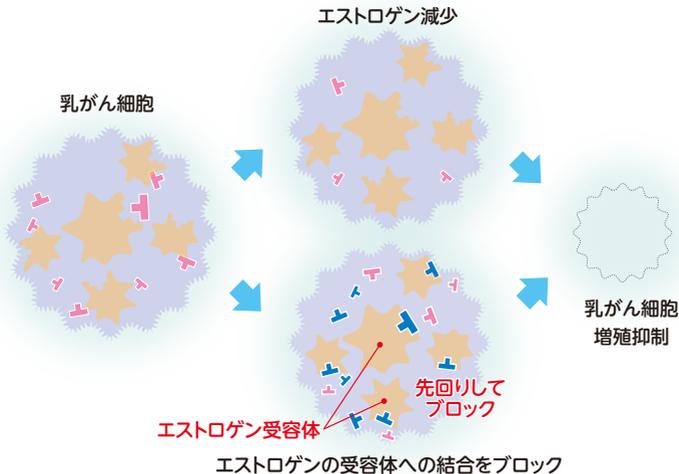
# 乳がんとホルモン療法

乳がんの発症と乳がん細胞の増殖には、女性ホルモンの一種であるエストロゲンが大きくかかわっていることが知られています。エストロゲンが乳がん細胞の中にあるエストロゲン受容体と結合すると乳がん細胞が増えます。このエストロゲンの分泌を減らしたり、エストロゲンが受容体に結合するのをブロックすることで、乳がん細胞が増えるのを抑える治療法がホルモン療法です。

## ホルモン療法を施行していない状態



## ホルモン療法を施行中の状態



# ホルモン療法剤の種類と作用

閉経前は、卵巣からエストロゲンが分泌されますが、加齢とともに分泌量が大幅に減っていきます。閉経後は、副腎皮質から分泌されるアンドロゲン（男性ホルモン）を原料として、脂肪組織などにある「アロマターゼ」という酵素の働きで、エストロゲンが作られます。

乳がんホルモン療法剤には、主に「LH-RHアゴニスト製剤」、「アロマターゼ阻害剤」、「抗エストロゲン剤」の3種類があり、これらの薬剤は作用のしくみ、投与の方法、対象となる患者さんが異なります。

	作用のしくみ	投与の方法	対 象
LH-RHアゴニスト製剤	卵巣を刺激する脳の下垂体の働きを抑えて、エストロゲンの分泌を減らします。	注射薬で、4週に1回または12週に1回または24週に1回皮下に注射します。	閉経前
アロマターゼ阻害剤	アロマターゼの働きを阻害することでアンドロゲンからエストロゲンが作られるのを阻止します。	内服薬で、1日1回服用します。	閉経後
抗エストロゲン剤	乳がん細胞にあるエストロゲン受容体に結合します。そのため、エストロゲンとエストロゲン受容体が結合できなくなります。	内服薬は、1日1～2回服用します。注射薬は、投与4週目までは2週間に1回、その後は4週間に1回筋肉内に注射します。	閉経前 および 閉経後

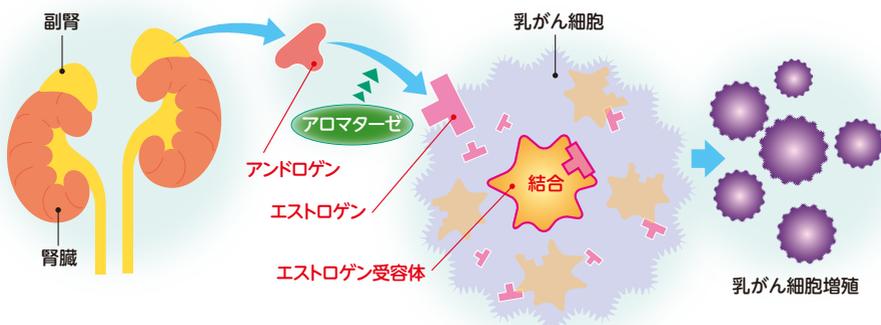
# 特徴

レトロゾール錠「DSEP」は、閉経後に活発化する「アンドロゲンからエストロゲンへ作り変える」ことを抑制します。作り変えるときに働く、アロマターゼという酵素を抑えるので、アロマターゼ阻害剤といいます。

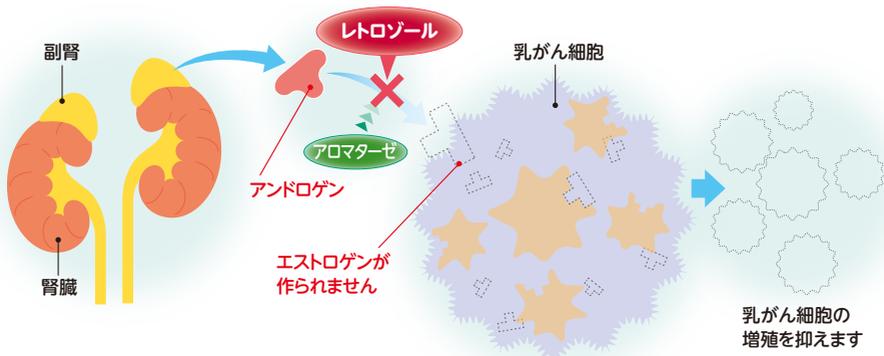
閉経後女性の乳がんの再発や広がりを抑えます。

手術後の再発予防のほか、進行中の乳がん治療にも使われます。

## レトロゾール治療を施行していない状態



## レトロゾール治療を施行中の状態



## 服用方法

レトゾール錠2.5mg[DSEP]は通常1日1回1錠を毎日服用します。コップ1杯程度の水またはぬるま湯と一緒に服用してください。服用時間は食前・食後のどちらでも問題ありませんが、飲み忘れを防ぐために、毎日同じ時間に服用しましょう。

● 1日1回1錠毎日

● コップ1杯程度の  
水またはぬるま湯

● 食前・食後  
いずれもOK



## 服用期間

レトロゾール錠「DSEP」は乳がんの再発予防だけでなく、再発治療でも使われています。

### 乳がんの再発予防

再発とは局所療法(手術)により乳房局所のがんを切除した後にがんが出現することをさします。手術によってがんを取りきったようにみえても目に見えない小さながん細胞があって、増殖してくるのです。閉経後の術後乳がんの再発予防として、アロマターゼ阻害剤の服用が主流となっており、現在、つぎの2通りの方法が勧められています。

- アロマターゼ阻害剤(レトロゾール錠「DSEP」など)を5年間服用
- 抗エストロゲン剤を2～3年間服用後、アロマターゼ阻害剤に変更し、計5年間服用

### 手術後の再発を予防する場合(例)

#### (1) レトロゾール錠「DSEP」5年間服用

手術

レトロゾール錠「DSEP」を1日1回、5年間服用

#### (2) 抗エストロゲン剤を2～3年間服用後、レトロゾール錠「DSEP」に変更し、合計5年間服用

手術

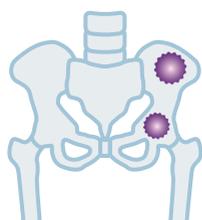
抗エストロゲン剤を  
1日1～2回、2～3年間服用

レトロゾール錠「DSEP」を  
1日1回、2～3年間服用

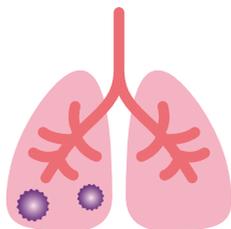
レトロゾール錠「DSEP」の副作用は、抗エストロゲン剤の副作用と異なります。患者さんの併存症(骨粗鬆症など)を考慮し、レトロゾール錠「DSEP」の服用が適さない患者さんには、抗エストロゲン剤の5～10年間服用が勧められることもあります。

## 乳がんの再発治療

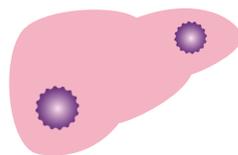
ホルモン感受性乳がんが転移・再発した場合、ホルモン療法が行われます。乳がんは、比較的早い時期から転移(がん細胞が元にあった場所から血液やリンパ液の流れにのり、別の臓器に運ばれ、そこで成長する)が起こりやすいとされています。そのため、最初の治療から時間が経ってから、遠く離れた臓器(骨、肺、肝臓など)で大きくなったがんが見つかることがあります。



骨



肺



肝臓

閉経後の術後乳がんの再発治療のホルモン療法の第一選択として、アロマターゼ阻害剤(単剤)の投与が勧められています。

## 服用時の注意点

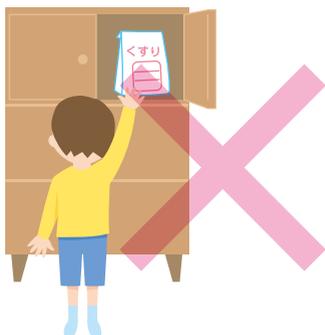
- お薬を飲み忘れた場合は、気がついたときにできるだけ早く服用してください。次の服用時間が近い場合は、1回分だけ服用してください。  
一度に2回分を服用してはいけません。



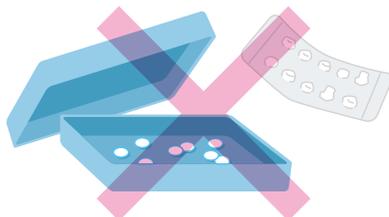
- **誤って多く服用してしまった場合は、すぐに主治医や看護師、薬剤師に相談してください。**
- 次のような人は、服用する前に主治医に相談してください。
  - ・以前に薬によって発疹などが出たことのある人
  - ・肝臓や腎臓に病気がある人
- **自己判断**でレトロゾール錠「DSEP」の服用をやめないでください。
- 他の医療機関を受診する場合や薬局で薬を買う場合は、レトロゾール錠「DSEP」を服用していることを、医師や看護師、薬剤師などにお伝えください。

## 保管するときの注意点

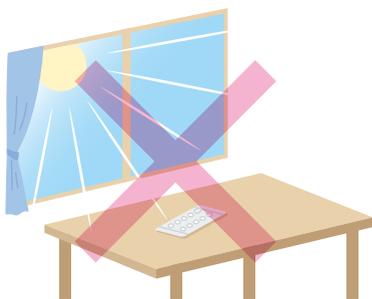
子供の手の届かないところに  
保管してください。



包装から出してお薬のまま  
保管しないでください。



直射日光、湿気を避け、  
室温にて保管してください。



他の人には絶対に  
渡さないでください。



薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。  
廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。

## 副作用と対策

ホルモン療法は、がん細胞に直接作用する抗がん剤に比べて副作用が少ないといわれていますが、次のような副作用が発現することがあります。また、長い期間服用するため、軽い症状でも辛く感じる場合がありますので、どのような症状が出るのか理解しておくことが大切です。

副作用の症状には個人差があります。気になる症状があらわれたときは、医師または薬剤師にご相談ください。

### ■ ほてり、多汗

エストロゲンには体温を調節する働きがあります。ホルモン療法によりエストロゲンが減少すると、顔やからだがかた熱くなったり、汗をかいたりすることがあります。

#### 対策

- 脱ぎ着がしやすい服装を心がけましょう。
- 首のまわりを冷湿布などで冷やすことも効果的です。



### ■ 関節痛

肩、肘、膝、指の関節や手首など、体の節々が痛んだり、こわばったりすることがあります。

#### 対策

- 肩、肘、膝、指などの関節をゆっくり動かす運動やストレッチは、関節の可動性を保ち、痛みや不快感を改善するのに役立つと考えられています。
- 痛みが強い場合は、鎮痛剤を服用します。



## ■ 発疹、かゆみ

発疹がでたり、皮膚がかゆくなることがあります。

### 対策

- 刺激の強い石鹸やシャンプーの使用は避けましょう。

## ■ 倦怠感、頭痛

「体がだるい」「休んでも疲れがとれない」、また「頭が痛くなる」といった症状がでることがあります。

### 対策

- 倦怠感の出現する時間帯、パターン、持続時間、日内での疲労の変化などを確認し、1日のスケジュールを調整しましょう。
- 体力低下を防ぐための、十分な水分補給と、栄養価の高い食事を心がけることも大切です。

## ■ 吐き気

吐き気がしたり、食欲がなくなったりします。

### 対策

- 消化の良い食事を少量ずつ何回かに分けて摂りましょう。
- 吐き気が強い場合は吐き気止めを服用します。

## 副作用と対策

### ■ 骨粗鬆症

エストロゲンには、骨からカルシウムが減るのを抑制する働きがあります。エストロゲンが減少するとカルシウムが減り骨量が低下します。症状が進むと腰や背中が痛み、骨折を起こしやすくなります。

#### 対策

- カルシウム、ビタミンD、ビタミンKなど、骨量を増加させる栄養素を積極的に摂りましょう。また、ウォーキングなどの軽い運動や日光浴も骨量を増加させます。

#### 骨量を増加させる栄養素（1日の目標摂取量）



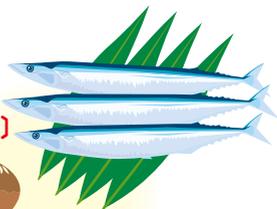
##### ● カルシウムを多く含む食品(700~800mg)

牛乳、乳製品、小魚、干しエビ、小松菜、大豆製品など



##### ● ビタミンDを多く含む食品 (10~20μg(400~800 IU))

サケ、ウナギ、サンマ、シイタケ、キクラゲなど



##### ● ビタミンKを多く含む食品(250~300μg)

納豆、ホウレン草、小松菜、キャベツなど

下記のような症状があらわれた場合は、  
ただちにレトロゾール錠「DSEP」の  
服用をやめて、医師の診察を受けてください。

- 胸の圧迫感、痛みなどがある
- 全身のむくみ、息切れがある
- 頭痛、吐き気があり、しゃべりにくく手足や顔のしびれがある
- 下肢などの局所の痛み、むくみがある
- 体がだるく、皮膚や白目が黄色い
- 発熱、関節の痛みがあり、赤い発疹や水ぶくれがある

# 定期検診・自己検診について

## 主治医の診察のもと、必要に応じて 定期検診を受けましょう

手術後は年1回程度、定期的にマンモグラフィを受けるとよいといわれています。また、定期的な医師の診察は今後の治療を継続するためにも重要です。

日常生活で体調の変化を感じた場合、その状況を主治医に伝え、適切な検診を受けるようにしましょう。

万が一、乳がんが再発した場合でも、早期に発見し適切な治療を行うことで、十分な治療効果をあげることが期待できます。



## 病院での診察や定期検診以外にも、 自己検診をしましょう

乳がんは、自分で発見できる数少ないがんのひとつです。両方の乳房を月1回程度、定期的に観察し、変化がないか、確認しましょう。

### 自己検診のポイント

乳房のへこみ、ふくらみ、ひきつれ、乳頭からの異常分泌など、皮膚の変化を鏡で確認しましょう。



渦を描くように指を動かして、乳房にしこりがないか確認しましょう。

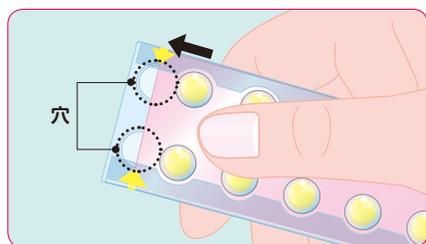


仰向けになって、わきから乳房の内側まで指を滑らせ、しこりの有無をチェックしましょう。



# 小児の誤飲防止への取り組み (C-ガード)

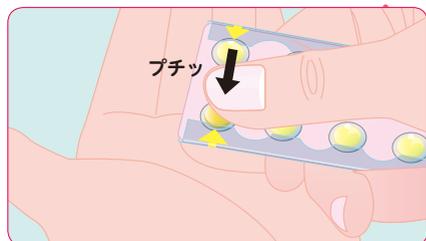
レトロゾール錠「DSEP」は、患者さんのご家族、特にお子さんが間違ってお薬を飲まないようにするため、PTPシートの取出口に位置合わせすると錠剤を取り出すことができる専用外装体(C-ガード)を装着しています。C-ガードは、小児誤飲防止だけでなく、服用時以外にお薬に触れることなく、安全にお薬を持ち運びするためにも、お役立ていただけます。



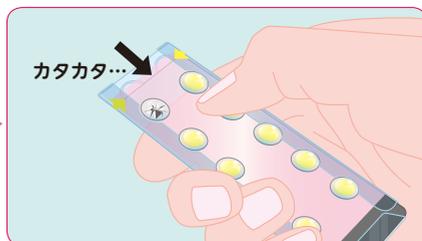
**1** 中のシートをスライドします。



**2** 錠剤を矢印に合わせます。



**3** 錠剤を押し出します。



**4** スライドして元の位置に戻します。



---

# 治療日記

---



## 治療経過や体調の把握のために

レトロゾール錠「DSEP」での治療中は、服用状況や気になった症状などを毎日記録しましょう。

記録によって、治療の経過や体調の変化が、ご自身でも把握できるようになります。

また、通院時に記録を見せることで、医療機関外での状態が把握でき、よりよい治療方針の検討につながります。

## 記入方法

右の記入例を参考に、レトロゾール錠「DSEP」の服用の有無、あらわれた症状などを記入してください。

- レトロゾール錠「DSEP」を服用した日は、「✓」を記入してください。
- それぞれの症状について、「強い」「少し」「なし」に「○」をつけてください。
- 気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。



## 記入例

- 記入例を参考にしてください。
- それぞれの症状について、当てはまる箇所に○をつけましょう。
- 毎日でなくても、気になる症状が出たときに記入していただければ診療の際に参考になります。

お名前： \_\_\_\_\_

月 / 日 (曜日)	10/15(月)	10/16(火)	10/17(水)	10/18(木)		
レトゾール錠 [DSEP]の服用	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
診 察	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ほてり 多汗	強い					
	少し			○		
	なし	○	○		○	○
関節痛	強い			○		
	少し				○	○
	なし	○	○			○
発疹 かゆみ	強い					
	少し				○	
	なし	○	○	○	○	○
倦怠感 頭痛	強い					
	少し			○		
	なし	○	○		○	○
吐き気	強い					
	少し			○	○	○
	なし	○	○			○
全身状態(0~4)	0	0	2	1	1	0

服用したら  
チェックしましょう。  
本剤の服用は  
1日1回です。

メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)

10/17 ひざの痛みが強くなった

気になる症状や、連絡したい  
ことなどをメモ欄に記入して  
ください。

### 〈全身状態の記入目安〉

- 0：症状はなく、日常生活への支障なし。
- 1：軽度の症状はあるが、日常の活動は可能。
- 2：多少の介助が必要な場合もあるが、  
日中の半分以上は起き上がって身の回りのことができる。
- 3：身の回りのことで介助が必要な場合がかなりあり、  
日中の半分以上は横になっている。
- 4：寝たきりで、いつも介助が必要。

お名前:

月 / 日 (曜日)		/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
レトロゾール錠 [DSEP]の服用		<input type="checkbox"/>					
診 察		<input type="checkbox"/>					
ほてり 多汗	強い						
	少し						
	なし						
関節痛	強い						
	少し						
	なし						
発疹 かゆみ	強い						
	少し						
	なし						
倦怠感 頭痛	強い						
	少し						
	なし						
吐き気	強い						
	少し						
	なし						
全身状態(0~4)							
メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)							

月 / 日 (曜日)		/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
レトロゾール錠 [DSEP]の服用		<input type="checkbox"/>					
診 察		<input type="checkbox"/>					
ほてり 多汗	強い						
	少し						
	なし						
関節痛	強い						
	少し						
	なし						
発疹 かゆみ	強い						
	少し						
	なし						
倦怠感 頭痛	強い						
	少し						
	なし						
吐き気	強い						
	少し						
	なし						
全身状態(0~4)							

メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)



お名前:

月 / 日 (曜日)		/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
レトロゾール錠 [DSEP]の服用		<input type="checkbox"/>					
診 察		<input type="checkbox"/>					
ほてり 多汗	強い						
	少し						
	なし						
関節痛	強い						
	少し						
	なし						
発疹 かゆみ	強い						
	少し						
	なし						
倦怠感 頭痛	強い						
	少し						
	なし						
吐き気	強い						
	少し						
	なし						
全身状態(0~4)							

メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)

月 / 日 (曜日)		/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
レトロゾール錠 [DSEP]の服用		<input type="checkbox"/>					
診 察		<input type="checkbox"/>					
ほてり 多汗	強い						
	少し						
	なし						
関節痛	強い						
	少し						
	なし						
発疹 かゆみ	強い						
	少し						
	なし						
倦怠感 頭痛	強い						
	少し						
	なし						
吐き気	強い						
	少し						
	なし						
全身状態(0~4)							

メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)



お名前:

月 / 日 (曜日)		/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
レトロゾール錠 [DSEP]の服用		<input type="checkbox"/>					
診 察		<input type="checkbox"/>					
ほてり 多汗	強い						
	少し						
	なし						
関節痛	強い						
	少し						
	なし						
発疹 かゆみ	強い						
	少し						
	なし						
倦怠感 頭痛	強い						
	少し						
	なし						
吐き気	強い						
	少し						
	なし						
全身状態(0~4)							

メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)

月 / 日 (曜日)		/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
レトロゾール錠 [DSEP]の服用		<input type="checkbox"/>					
診 察		<input type="checkbox"/>					
ほてり 多汗	強い						
	少し						
	なし						
関節痛	強い						
	少し						
	なし						
発疹 かゆみ	強い						
	少し						
	なし						
倦怠感 頭痛	強い						
	少し						
	なし						
吐き気	強い						
	少し						
	なし						
全身状態(0~4)							

メモ(気になる症状や、連絡したいことなどがあれば、メモしておきましょう。)



# レトロゾール錠「DSEP」

医療機関名（連絡先）

〈緊急時連絡先〉

医師名

薬剤師名



発行

第一三共エスファ株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1